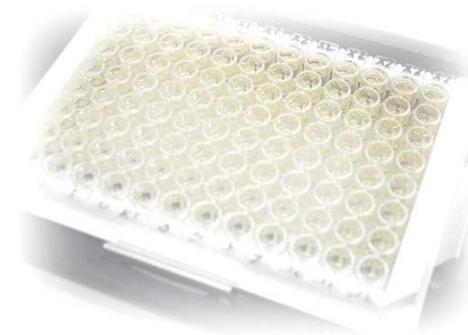


株式会社免疫生物研究所

JASDAQグロース 証券コード:4570



代表取締役社長 清藤 勉

平成26年5月27日（火）



■ 平成26年3月期（第32期）決算報告

1. 業績ハイライト（事業別）
2. 全社業績（連結）
3. キャッシュフロー（連結）
4. 貸借対照表（連結）

■ 平成27年3月期（第33期）業績予想及び 中期経営計画

1. 中長期のビジョン
2. 事業別方針
 - 2-1 診断・試薬事業
 - 2-2 遺伝子組換えカイコ事業
 - 2-3 検査事業
 - 2-4 化粧品関連事業
3. 中期経営計画（連結）

1. 業績ハイライト

(1) 単体決算⇒連結決算



【平成25年7月1日】(株) スカイライト・バイオテック 完全子会社化

■ 生活習慣病領域での創薬・研究支援、予防・診断支援などへ注力

【平成25年10月1日】(株) エムコスメティックス 子会社化

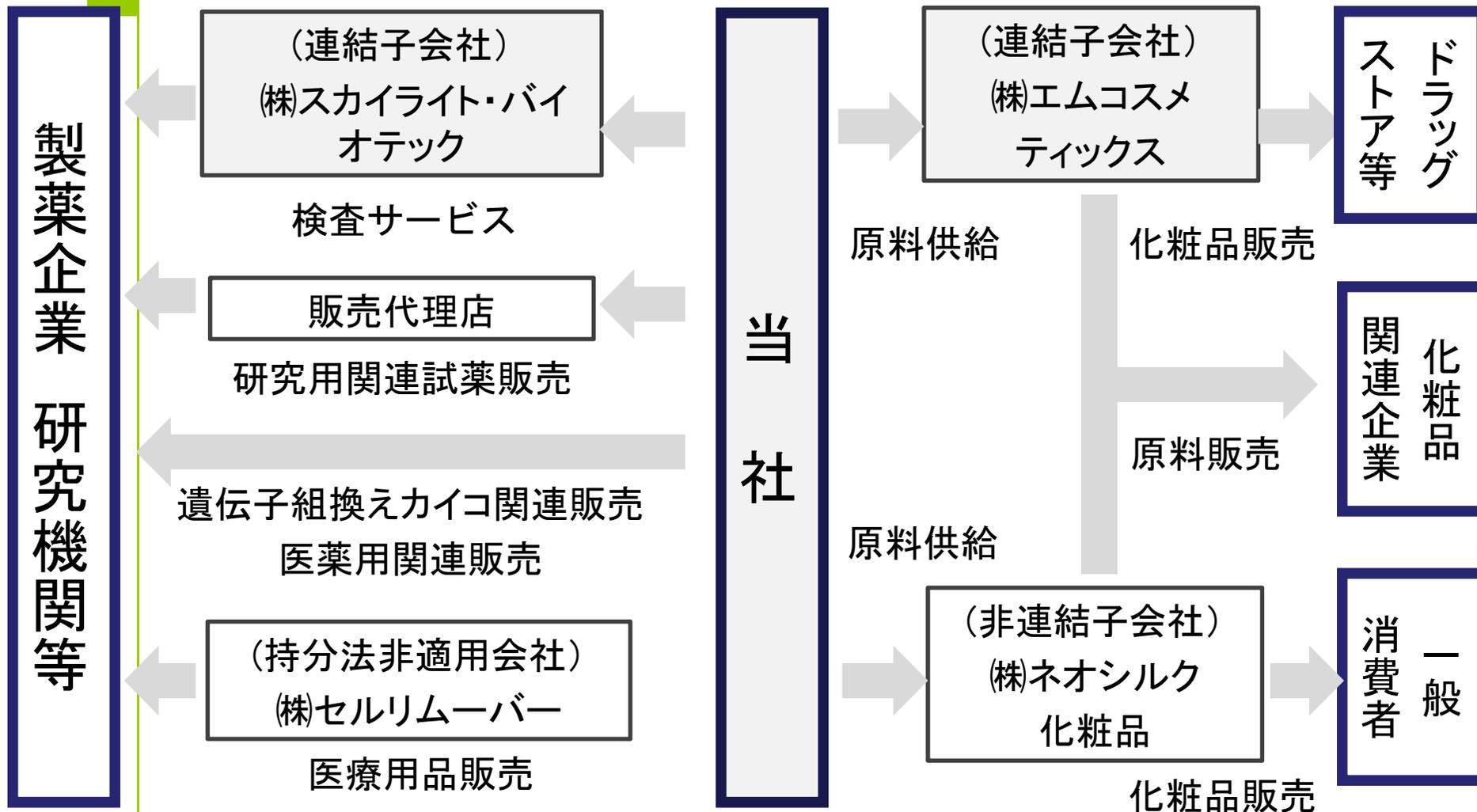
【平成25年11月28日】(株) ネオシルク化粧品 設立(完全子会社)

■ 繭から生産した付加価値の高い安全・安心な化粧品原料

「すべての化粧品にネオシルク[®]ーヒトコラーゲン」

同原料を含有する安全・安心な化粧品を幅広く消費者の方々へ提供

(企業集団)



2. 全社業績（連結）

（千円）	平成26年 3月期 （第32期）	平成26年 3月期 （上期）	平成26年 3月期 （下期）	適用
売上高	670,428	245,026	425,402	売上高割合 37%：63%
営業利益 （△損失）	△107,885	△123,513	15,627	
経常利益 （△損失）	△99,758	△125,235	25,476	<ul style="list-style-type: none"> ▪ SLB貢献 ▪ 下期受注増 ▪ 海外再契約
当期純利益 （△損失）	△114,693	△139,401	24,708	コスト低減 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 採算重視

1. 業績ハイライト

(2) 資金調達（医薬品開発への積極的投資）

- 行使価格修正条項付き
第1回新株予約権（第三者割当て）発行
- 発行株式総数：700,000株（希薄化→11.4%）
- 資金調達目標金額：13億円
- 行使期間：平成25年7月8日～平成27年7月7日
- **資金調達額：5.4億円（行使率49%）**

1. 業績ハイライト

(3) 研究開発

【診断・試薬事業】

- 難聴・めまいの原因を診断できるバイオマーカー「CTP」の体外診断用医薬品に向けた製品開発を進行中
- 成人T細胞白血病(ATL)の原因ウイルスHTLV-1に対する感染防御効果を有する抗体の新規治療薬シーズとして研究開発進行中

【遺伝子組換えカイコ事業】

- アステラス製薬(株)と医薬品向け共同研究開発を締結。
- ワクチノーバ(株)と動物用ワクチン向け共同研究開発契約を締結
- カイコの繭に発現させたインフルエンザワクチン特許出願済み

1. 業績ハイライト

（4-1）診断・試薬事業（研究用関連）

- 国内販売は大幅減少（タカラバイオ(株)と独占販売契約）
 - 新製品の販売割合低下
 - 受託受注額の減少（受注件数は前年並み）
 - 抗体製品の販売不振

- 海外販売網の強化（海外既存代理店と再契約）
 - 双方の利益率改善
 - 海外既存代理店のモチベーションアップ
 - 海外販売カスタマーサポート体制の改善



1. 業績ハイライト

（4-2）診断・試薬事業（医薬用関連）

- タゴシッドTDMキット（体外診断用医薬品）の販売終了
- 牛海綿状脳症の全頭検査の中止
→測定キットの販売量減少
- 欧州向けアルツハイマー病関連試薬の原料供給を開始
→昨年末、欧州CEマーク取得

1. 業績ハイライト

(5) 遺伝子組換えカイコ事業

- 繭より生産される有用タンパク質の特徴が、医薬品関連企業等へ浸透し、体外診断用医薬品をはじめ複数の抗体作成受託の受注増
- 新規化粧品原料「ネオシルク[®]-ヒトコラーゲン」含有化粧品の開発、販売体制構築

1. 業績ハイライト

(6) 検査事業

- 脂質代謝解析技術を利用した生活習慣病領域での創薬・研究支援に加え、予防・診断支援などの需要が増加
 - 設備および人材確保へ積極的に投資
 - 売上高前年比34%増
- 診断・試薬事業とのシナジー効果を高めるべく
 - EIA受託測定サービスを開始



3. キャッシュフロー（連結）

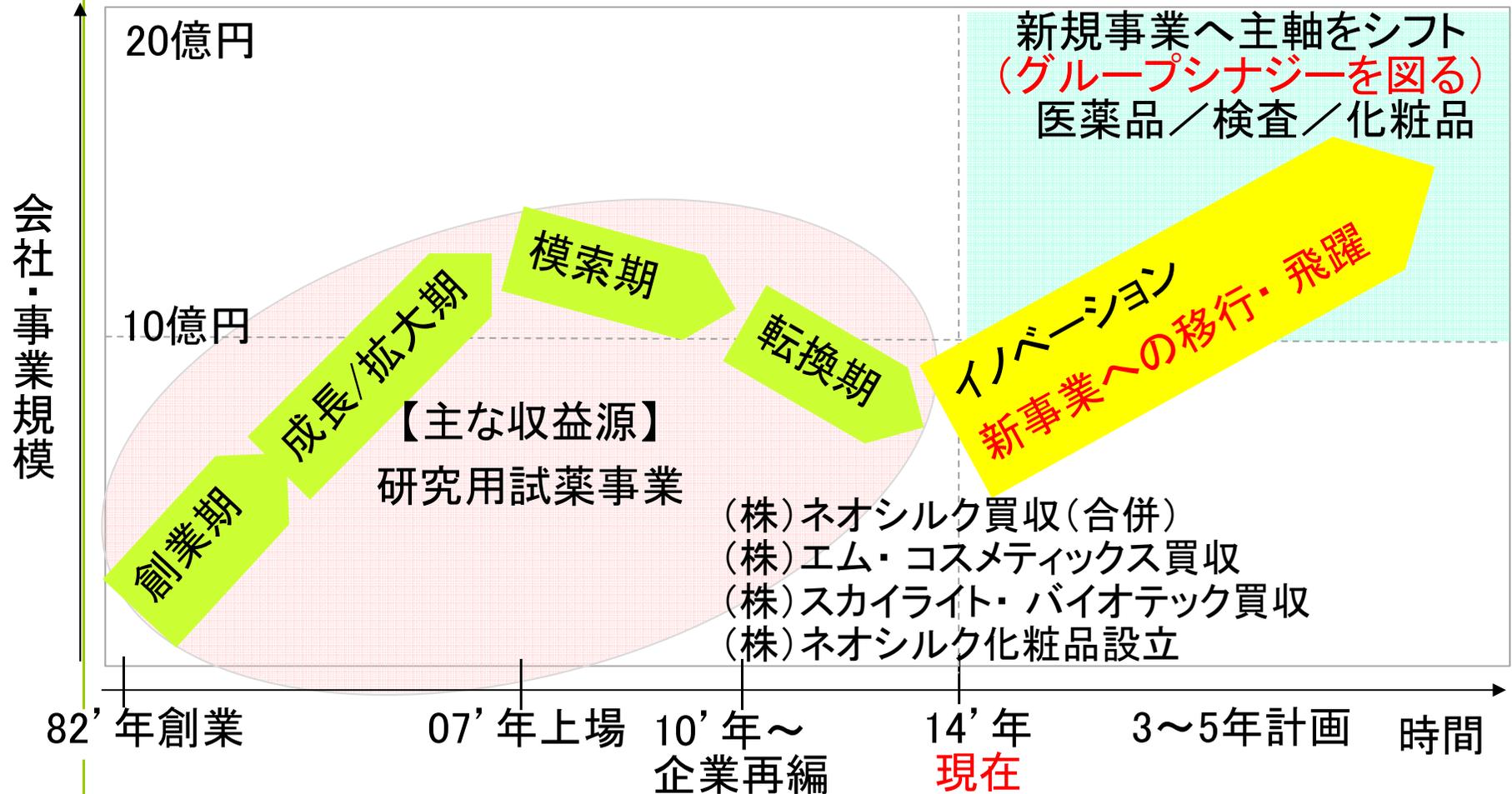
(千円)	H26年3月期 (第32期)	適用(数字は百万円)
営業CF	12,161	損失 -112 減価償却 +93 売上債権 +48
投資CF	△136,903	子会社の取得 -143
財務CF	464,540	新株予約権 行使による株式の発行 +537
現金及び現金同等物 の期末残高	1,135,786	医薬品研究開発へ積極的投資

4. 貸借対照表（連結）

（百万円）	H26年3月期 （第32期）	総括（百万円）
流動資産	1,687	[流動資産] 主な内訳 現金及び預金 1,194／受取手形及び売掛金 178
固定資産	1,459	[固定資産] 主な内訳 有形固定資産 981／投資有価証券 213
資産合計	3,147	
流動負債	274	[流動負債] 主な内訳 短期借入金 100／1年内返済予定の長期借入金 46
固定負債	78	[固定負債] 主な内訳 長期借入金 77
負債合計	352	
純資産合計	2,794	[純資産] 主な内訳 資本金 1,846／資本剰余金 878／利益剰余金 50 尚、当グループ中期計画の達成のため、新株予約権を発行し、その行使により資金を調達。
負債純資産合計	3,147	

1. 中長期のビジョン
2. 事業別方針
 - 2-1 診断・試薬事業
 - 2-2 遺伝子組換えカイコ事業
 - 2-3 検査事業
 - 2-4 化粧品関連事業
3. 中期経営計画(連結)

1. 中長期のビジョン



2-1 医薬品、診断・試薬事業(重要課題と戦略)

■ 海外代理店との連携強化

■ 開発項目

- ・アルツハイマー病体外診断薬の開発
- ・糖尿病関連項目の測定キットの拡充
- ・脂質関連抗体の自動化への応用
- ・ATL治療薬シーズ研究開発

2-1 医薬品、診断・試薬事業(海外販路拡大)

■ 海外代理店との連携強化

- ・主力製品の積極的な販売支援
販売支援ツールおよび有益情報の提供
- ・国際会議および関連学会への参加
新規顧客獲得、主力製品のPRおよび有益情報の収集
- ・検査センターへの積極的なアプローチ
人的ネットワークを活用し、新規検査項目商材のPR活動

2-1 医薬品、診断・試薬事業(開発項目)

■ アルツハイマー病体外診断薬の開発

提携先を通じた海外市場への参入

アミロイド β 、タウタンパク質を標的とした診断薬キットの開発

■ 糖尿病関連項目の測定キットの拡充

インスリン分泌に係わる因子の測定キットの開発

関連製品の拡充による販売促進およびブランディング強化

■ 脂質関連抗体の自動化への応用

海外検査センターの新規検査項目としての自動化試薬の開発

■ ATL治療薬シーズ研究開発

大学との共同研究の継続→基礎データの蓄積

経験豊富なエキスパートの採用によりプロジェクトを加速化

導出に向けたアプローチ

非臨床、臨床試験に向けたGMP対応での試料製造の検討

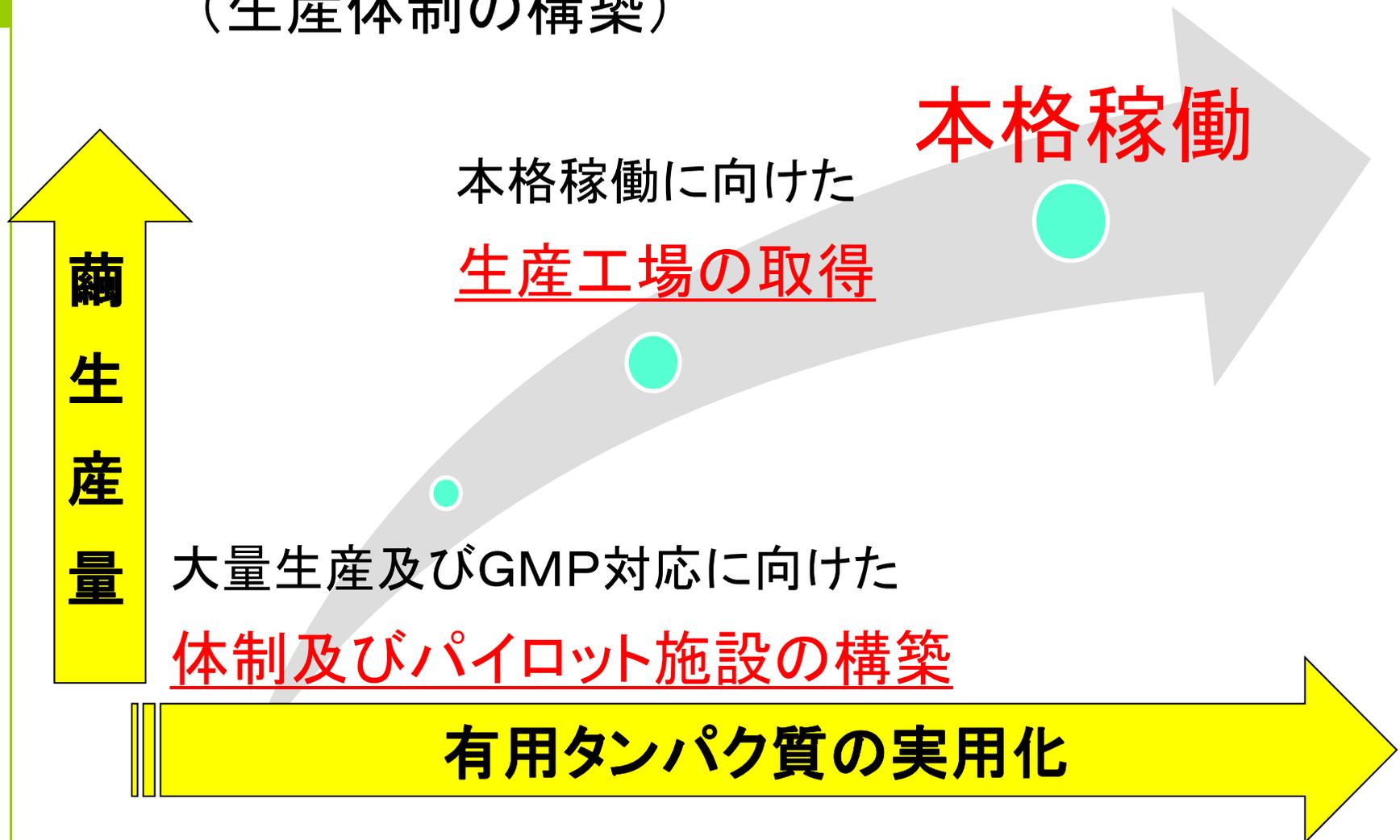
2-2 遺伝子組換えカイコ事業

■ 生産体制の構築

■ 医薬品用途での実用化

- ・体外診断薬メーカーへ原料供給
- ・アステラス製薬(株)との共同研究
- ・(有)生物資源研究所とのインフルエンザワクチン共同開発およびプロジェクトの推進

2-2 遺伝子組換えカイコ事業 (生産体制の構築)



2-2 遺伝子組換えカイコ事業
(医薬品用途での実用化)

体外診断薬メーカーへ原料供給

収益

大量生産の開始
安定生産の確保

安定・大量
供給の維持

規格化等を構築／大量生産の準備

H27.3

H28.3

H29.3～

2-2 遺伝子組換えカイコ事業 (医薬品用途での実用化)

アステラス製薬(株)との

医薬品への応用に向けた共同研究



注) 検討・評価フェーズの結果により「医薬品用途での契約」は延期又は中止となる場合もあります。

2-2 遺伝子組換えカイコ事業

(医薬品用途での実用化)

(有)生物資源研究所とのインフルエンザ
ワクチン共同開発とプロジェクトの推進

- 第1回日経アジア感染症会議 発表
 - ・組換えHAの発現・抽出・精製に成功
 - ・高い免疫応答が認められた。

(結論)

カイコ繭の組換えHAは、ワクチンとして開発できる可能性大

- カイコの繭に発現されたインフルエンザワクチンに関する特許を出願(H26.2)

2-3 検査事業

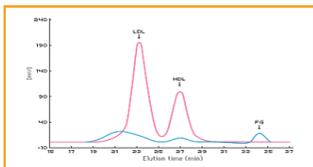
■成長分野(生活習慣病領域)に特化した技術

生活習慣病領域における創薬・研究支援ならびに
各種疾患の予防・診断支援を通じた医療への貢献

研究開発支援事業

・最先端の研究ツールを
活用したサービスの提供

LipoSEARCH



LipoEX

SuperNORM

生活習慣病

予防医療支援事業

- ・人間ドック受診者における
MetS、動脈硬化のリスク判定
サービス
- ・各種生活習慣病の新たな診断
マーカーやツールの研究・開発

ペット診断支援事業

・動物病院におけるコンパニオン
アニマルの診断支援サービス

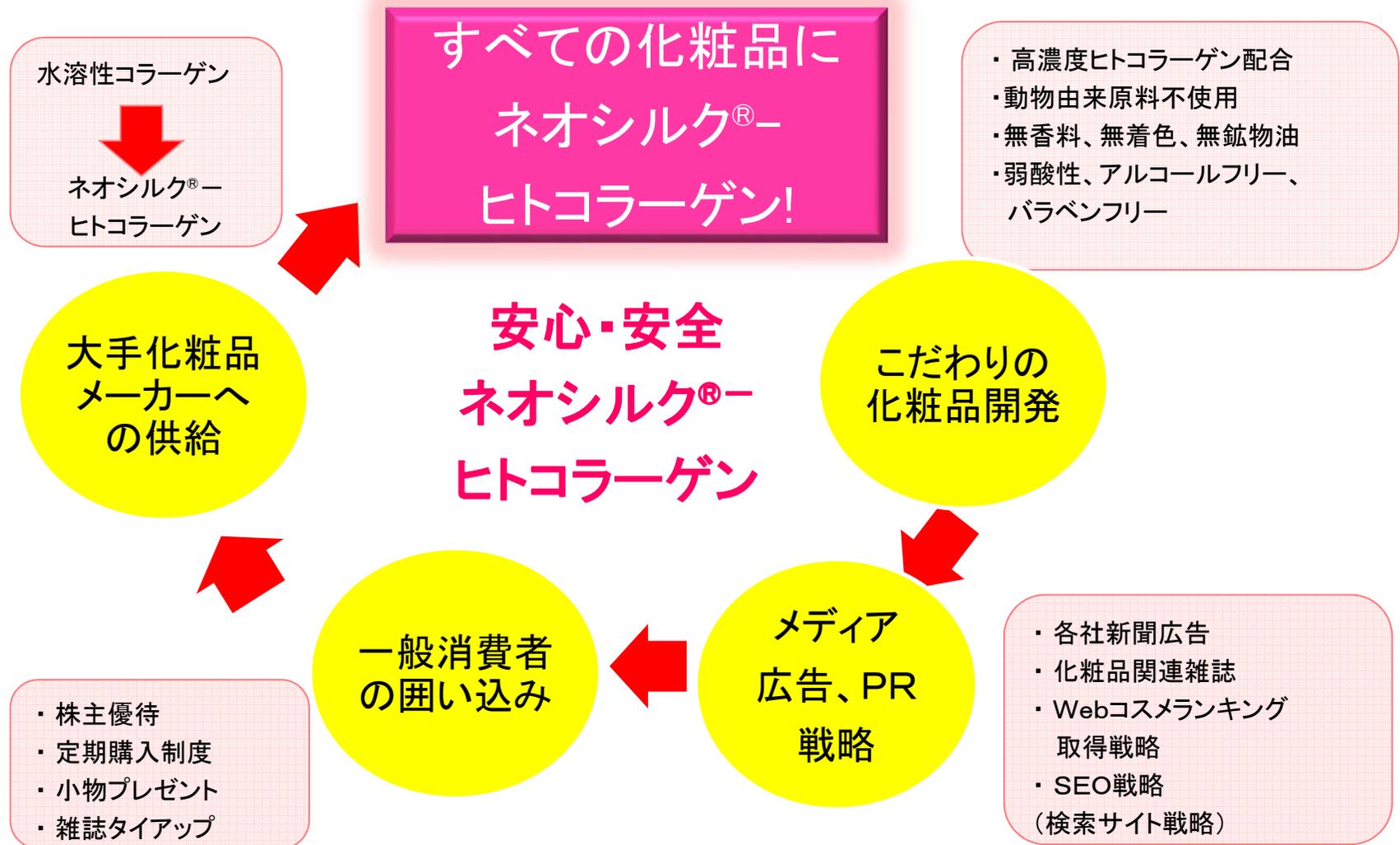
LipoTEST

Metabo
CHART

2-3 検査事業

重要課題	戦略
検査サービスの認知度UP 検査項目ラインアップの充実、外部委託の有効活用	<ul style="list-style-type: none">■ 脂質関連学会等への認知度UP■ 信頼できる検査機関との関係強化■ グループシナジーを活かしたPR活動■ 特殊検査事業を視野に入れた設備及び人材育成への投資

2-4 化粧品関連事業



2-4 化粧品関連事業

収益

6月

- ・ ホームページ開設
- ・ 富岡製糸場世界遺産登録(予定)・基礎化粧品(3セット)発売
- ・ 各メディアへ商品掲載
- ・ 株主優待を実施

7月1日

- ・ 通信販売開始
- ・ クレンジング、洗顔料発売
- ・ オールインワンジェル発売

8月以降

- ・ 順次、各種化粧品発売予定
- ・ リパック商品発売予定

量販店を通じた販路拡大
通信販売での販路拡大

H27.3

H28.3

H29.3~

1. 中期経営計画(連結)

(百万円)	H26.3期 (実績)	H27.3期 計画	H28.3期 計画	H29.3期 計画
売上高	670	900	1,280	1,750
診断・試薬事業	520	570	630	700
遺伝子組換えカイコ事業	26	65	150	300
検査事業	123	195	350	500
化粧品関連事業	—	70	150	250
営業利益(△損失)	△107	10	200	350
経常利益(△損失)	△99			
当期純利益(△損失)	△114			
注)上記数値には、アステラス製薬㈱との「医薬品用途での契約」にかかわる売上高及び㈱ネオシルク化粧品の売上高は、含めておりません。				



本発表において提供される資料ならびに情報は、当社経営陣が現時点において入手可能な情報によって判断したものであり、不確実である情報から得られた多くの仮定や考えによって作成されております。実際の成果は、さまざまな要素によって変化するため、業績見通し、開発見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。

実際の業績に影響を与える要素には、国内および国際的な経済情勢、業界ならびに市場の状況、金利および通貨為替の変動、新製品上市の遅延、導出先企業における開発の進捗の遅れ、技術的進歩、競合他社による特許の獲得、国内外の政府による法規制の変更などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。